

# №813 看護師育成を高める教育担当者交流会

## 教育担当者同士の

# つながりを 広める

&

# 看護師育成の ヒント

この取り組みは、教育担当者同士が知恵を共有し、  
自施設の教育に活かせる《学びの循環》を生み出すことを目的としています。

2026年 3月 14日 土 14:00~16:00

- 会場：茨城県看護研修センター4階 大研修室
- 費用：2,000円（事前申し込み制）
- 対象：各病院において教育や研修の任に当たる方、今後予定の方  
院内での教育や研修において興味のある方、悩んでいる方

— テーマ —

「教育担当者同士のつながりから広がる、看護師育成のヒント」

— 内容 —

- 新人、既卒看護師育成の取り組みの共有
- 教育担当者の課題、悩みのディスカッション
- 現場で使える教育の工夫、アイディアの共有

— 申込方法 —



研修申込システムマナブルからお申込みください。

研修№：813

研修名：看護師育成を高める教育担当者交流会



公益社団法人茨城県看護協会

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35

TEL 029-221-6900



## 【No813】令和7年度 看護師育成を高める教育担当者交流会の開催について 「教育担当者同士のつながりから広がる、看護師育成のヒント」

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から本協会の事業につきましては、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

県内の看護教育の担当者は、若手世代の価値観が大きく変化している中で、日々の業務と並行して人材育成を支えています。現場では「新人の理解度に合わせて教えたいが業務に追われ時間が取れない」「若手が効率重視で時間外の勉強会に以前ほど集まらない」「既卒看護師の育成に困っている」と言った声が大きく聞かれ、教育担当者の負担が大きくなっているのではないでしょうか。さらにコロナ後にオンライン学習が広がり学びのスタイルは大きく変化したが現場では患者の状態がより多様化・複雑化し看護実践に求められる内容は増えています。また、患者が急性期から回復期、さらに慢性期へと医療機能間を移動する中で施設ごとに求められる教育内容が異なります。このような課題を背景に、県内の教育担当者がつながり教育の工夫や若手育成の実践知を共有し合えることで、各施設が自院の教育内容をより良くしてヒントを得ることができます。この取り組みは、教育担当者同士が知恵を共有し、自施設の教育に活かせる《学びの循環》を生み出すことを目的としています。

つきましては、業務ご多用のところ恐縮に存じますが、交流会の趣旨をご理解いただき  
ご参加いただけますようお願い申し上げます。

### 記

テーマ：「教育担当者同士のつながりから広がる、看護師育成のヒント」

日 時：令和8年3月14日（土）14：00～16：00 \*名刺をご持参ください

会 場：茨城県看護協会 看護研修センター 4階 大研修室

対 象：各病院において教育や研修の任に当たる方、および今後予定の方

院内での教育や研修において興味のある方、悩んでいる方

目 的：・教育の担当者（教育に関与する人）がつながり、情報共有・協働ができる基礎をつくる  
・各病院単独では難しい教育課題をネットワークとして解決する  
・茨城県全体の看護教育の質を底上げし、看護の質向上につなげる

参加費：2,000円

申込期間：令和8年2月13日（金）～3月6日（金）

申込方法：研修申し込みサイト マナブルからお申し込みください

### 【お問い合わせ先】

公益社団法人 茨城県看護協会 専務理事 長山 一恵 TEL：029-221-6900